

学習会

個人番号

「マイナンバーと銀行口座の紐付け」は 何を狙っているのか!

2020年10月24日(土) 13時30分~16時30分

文京区区民センター 3D 会議室

*定員を超えた場合お断りする場合があります。
あることをご了承ください。

コメンテーター 山崎秀和さん(共通番号制を考える会・静岡)

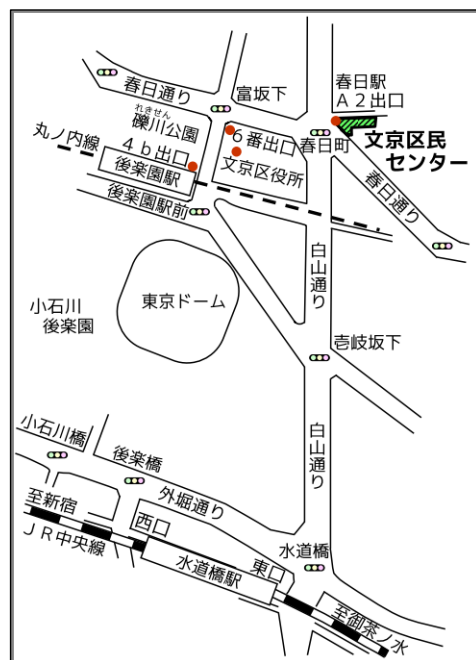
2015年に成立した番号法の改正により、2018年からすでにマイナンバーと銀行口座の紐付けは始まっています。しかしそれは義務ではありませんでした。

今回のコロナ状況における10万円の特定給付金のオンライン申請をめぐる、マイナンバーと口座が紐付けられていないことが給付の遅れに結びつけられ、すべての口座との紐付けの「義務化」が浮上したと思いきや「1給付口座との紐付け」が登場したり、混乱を極めました。

究極的には「資産管理」を行いたいのでしょう。しかし、口座にマイナンバーを紐付けることを義務化することは容易いことではありません。

今回の状況を振り返りつつ、マイナンバーと銀行口座の紐付けは何を狙っているのか、その意図を探り、抵抗の方法を考えていきたいと思っています。

後日、集会録画を共通番号いらぬネットのホームページ「YouTube」にアップします。



今後の予定

「何でもデジタルでいいの？」

マイナンバー制度の拡大を許さない集会

◆ 11月21日(土) 14時 ◆ 韓国YMCA9階国際ホール

所在地 東京都文京区本郷4-15-14
都営地下鉄 大江戸線・三田線「春日駅」A2出口すぐ
東京メトロ 南北線「後楽園駅」6番出口徒歩5分
東京メトロ 丸ノ内線「後楽園駅」4b出口徒歩5分
JR 中央線「水道橋駅」東口徒歩15分

- 資料代 500円 どなたでも参加できます。
- 主催： 共通番号いらぬネット
(共通番号・カードの廃止をめざす市民連絡会)
- 問合せ先： Tel. 080-5052-0270 (宮崎)



▲会場map